

【事務事業調査】

事務事業名	体験型・伝統芸能子ども教室開催事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001-10-04-01-007-02-02-0
担当部課	生涯学習課	担当	文化グループ	事業の分類
		サブリーダー	高橋静司	

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	伝統芸能や民俗行事に関する体験学習、昔あそびの体験の場を提供します。 ・親子太鼓教室、お離子体験、いたずらっこ縄文道場、ほじぼ、おてたま遊び、セタなど。	子供たちが日本の昔の伝統に触れ、豊かな心を育む一助となります。 高根沢の伝統芸能の保存伝承の下地ができれば継承育成に寄与できます。
実績	親子太鼓教室、中央小太鼓教室、いたずらっこ縄文道場においては、勾玉づくり、縄文クッキーづくり、打製石器づくり、イカダづくり・イカダに乗ろう、縄文土器・埴輪づくり、同焼成、凧づくり等を実施した。	親子太鼓教室では、太鼓をとおして親子の交流を図ることを目的としている。太鼓の打ち方の基礎から始め、曲を弾けるまでにしていく。親子で太鼓体験をし、太鼓に対するの共通理解を深めることができた。いたずらっこ縄文道場では、普段家の中で遊ぶことが多い今の子ども達に、外遊びを体験させ、古代の道具作りをしたり、違う世界に触れ、つくったもので遊ぶことの楽しさを実感した。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
参加者数	700人	929人	19年度参加者数760人

事業費(計画)

細 節	金 額
1 報償金	422,000
2 消耗品費	243,925
3 食糧費	40,000
4 印刷製本費	14,400
5 通信運搬費	65,000
6	
7	
8	
	785,325

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 報償金	324,000
2 消耗品費	170,000
3 食糧費	40,000
4 印刷製本費	
5 通信運搬費	15,000
6	
7	
8	
	549,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 報償金	136,000	いたずらっこ縄文道場・親子太鼓指導者謝金
2 消耗品費	169,674	
3 食糧費	0	
4 印刷製本費		
5 修繕料	72,000	創作太鼓附革が緩んでしまったため、報償費より流用し修理した
6 通信運搬費	15,000	
7		
8		
	392,674	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		549,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		549,000	
決 算	決算額		392,674	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計		0	0
	差引(一般財源)	785,325	392,674	